No.10-51　講習会

食品製造設備の安全設計による競争力強化の課題

（産業・化学機械と安全部門　企画）

協賛(予定)　安全工学会，安全工学研究所，エンジニアリング振興協会，化学工学会，軟包装衛生協議会，日本機械工業連合会，日本金属プレス工業協会，日本高圧力技術協会，日本工作機械工業会，日本食品衛生協会，日本食品機械工業会，日本信頼性学会，日本製パン製菓機械工業会，日本非破壊検査協会，日本プラントメンテナンス協会，日本包装技術協会，農業機械学会，腐食防食協会

開催日 2010年6月18日(金) 9.30-17.00

会　場　(社)日本機械学会　会議室
〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地　信濃町煉瓦館5階

趣　旨　安全とは企業の競争力の原動力である。食に対する安心と安全が求められる今日、食の安全性は最重要課題となってきた。食品製造設備には機械安全と衛生安全の両方が同時に求められる。だがその両者は互いに反する場合も少なくない。食の安全を確保するには、この２つの安全性をどの様に調和させ、どの様な設計思想が求められるのか。今回の講習会では食品製造設備の安全設計に関わる考え方についての講義を行う。

題目・講師

9:30 ～ 9:40 / (1) 挨拶

9:40 ～11:00 / (2) 食品メーカーから見た食品製造設備の衛生安全とその課題
山崎製パン株式会社　鷲巣 恵一

11:00～12:20 / (3) 機械メーカーから見た食品製造設備の衛生安全性の考え方
岩井機械工業㈱部長　森江 康雄

13:30～15:00 / (4) 食品機械の安全性確保に向けた取扱説明書と表示のあり方
日本食品機械工業会　大村 宏之

15:00～15:20 /　休憩

15:20～16:50 / (5) 食品工場における食品防衛はいかに考えるべきか
元味の素エンジニアリング㈱ コサルタント　佐田 守弘

16:50～17:00 / (6)総評

定　員　50名(定員になり次第締め切ります)

聴講料　会員及び協賛団体会員20 000円(学生員7 000円）会員外25 000円(一般学生 10 000円)いずれも教材1冊分代金を含みます. 開催日の 10 日前までに聴講料が着金するようにお申し込み下さい. 以降は定員に余裕がある場合のみ当日受付いたします. 聴講券発券後は取消のお申し出がありましても聴講料は返金できませんので, ご注意願います.

教　材　教材のみご希望の方, または聴講者で教材を余分にご希望の方は, 1冊につき会員及び協賛団体会員 2 000 円, 会員外 3 000 円で頒布いたします.　講習会終了後は教材を販売いたしませんので, 開催前に予約申し込みをして下さい. 講習会終了後に発送いたします.

申込方法　申込者１名につき，行事申込書(学会誌会告内またはhttp://www.jsme.or.jp/gyosan0.htmからダウンロード)1枚(コピー可)に必要事項を記入し，代金を添えてお申込下さい．なお，Webからも申込みは可能です(http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm)．(産業・化学機械と安全部門担当　渡邊　賢太　電話 (03) 5360-3504)